

聖結晶姫

# 玉町本

～催淫触手の罇～

テキスト：北みなみ

キャスト：御子柴泉

イラスト：おてるこ



## トラックリスト

トラック1: 11 分 10 秒: 催淫の粘液ぶっかけ

トラック2: 10 分 21 秒: 恥辱の触手拘束愛撫

トラック3: 9 分 36 秒: 屈辱の膣内射精絶頂

トラック4: 10 分 18 秒: 絶望の強制変身解除



#### トラック1: 催淫の粘液ぶっかけ

改造人間のアジトを見つけ攻め込むミツキ。しかし、それは敵の罠であり、待ち伏せを受けてしまう。女体を発情させる粘液を浴びせられ動きが鈍っていくミツキは窮地に追い込まれていく。

#### トラック2: 恥辱の触手拘束愛撫

媚薬と聖結晶への打撃によりミツキは身体に力が入らなくなりました。触手に拘束され、胸やお尻に迫る激しい愛撫。欲情を抑えられない少女戦士はあられもない姿を晒していく。

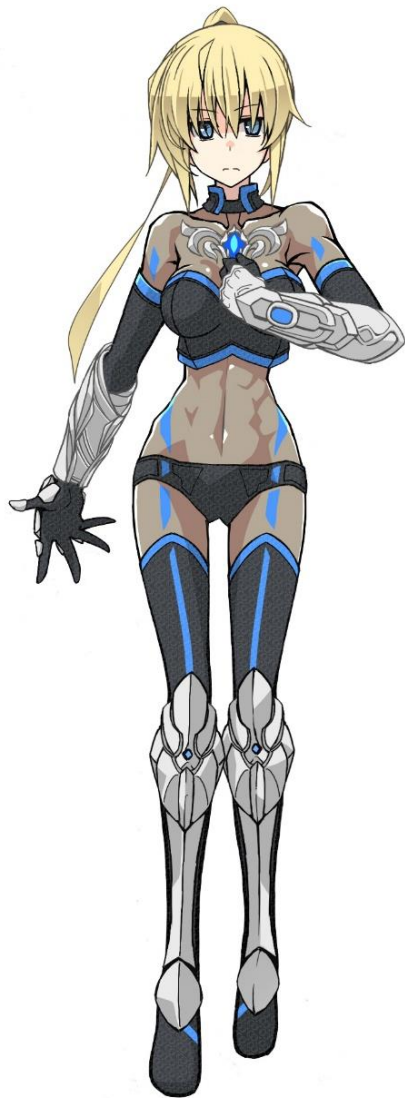
#### トラック3: 屈辱の膣内射精絶頂

エネルギーの低下によってスーツが脆くなり、次々に挿入されていく触手。敏感な場所を掻き回され蕩けていく女体は快楽に抗えなくなっていくのだった。

#### トラック4: 絶望の強制変身解除

深いアクメによって身も心も快楽に負けてしまったミツキ。もはや戦う力が残っていない正義のヒロインにトドメのエナジードレインが襲いかかる。





# 聖結晶姫ミツキ

身長: 160cm    体重 50kg

スリーサイズ 86(D)、59、85

## 聖結晶

ミツキの胸元に輝く青い結晶体。使用者の心に反応し、半永久的にエネルギーを生み出すオーバーパーツである。

ミツキの力の源であり、攻撃されてはいけない最大の弱点でもある。

あとがき

テキスト：北みなみ (<https://www.pixiv.net/users/416401>)

この度は聖結晶姫ミツキDL版ご購入ありがとうございます。北みなみと申します。

今作品は pixiv に小説で連載していた聖結晶姫ミツキシリーズのボイス作品になります。このエピソードだけでもお楽しみ頂ける内容にしたつもりですが、pixiv の方にアップした作品やDL版作品も合わせて読んで頂けますとよりお楽しみ頂けます。

今回はボイス作品に初挑戦ということで、これまで書いていた小説と台本の違いに苦労しながら制作にあたりました。音声作品は地の文がないため、台詞と効果音のみで情景を表現しなくてはならず、説明不足にならないよう、だけど説明口調にならないようにするバランスとりは特に大きな違いだったと思います。

シナリオの方は触手生物によって罠にはめられたミツキが粘液と愛撫によって快楽に抗えなくなっていくというヒロピンとしては王道なものでしたが、御子柴さんの声で何倍にも盛り上げて頂けたと思います。

序盤の凜々しかった声がピンチになるにつれて淫靡さが増していき、トロトロになって喘ぎに変わっていく過程は本当に素晴らしかったなど。ボイス作品だからこそ伝わってくる臨場感は音源を聞いた時点で私も楽しませてもらいました。

イラストの方はこれまでに引き続きおてるこさんにご協力頂きました。1 枚のイラストの中に今回のテーマである触手の禍々しさとヒロインの色香をブレンドしてもらえたものになっていると思います。

ミツキに声がついたということで、これまでの作品やこれからの作品でもミツキはこんな口調なのだなあとイメージして頂けたならこれほど嬉しいことはないですね。

## キャスト：御子柴泉 (<https://twitter.com/asuparama40>)

本作品の声優を担当させていただいた御子柴泉です。本作品をご購入いただきありがとうございます！

私はヒロピン系の作品が個人的に好きなので、今回お声がけをいただいた際、本当に嬉しく、全力で演じようと思いました。ただ私はもともと声がでかく、叫び声のシーンは特に音割れを起こさないようにとマイクから離れて収録したりなど結構大変でした…！いつか性能の良いマイク、いくら叫んでも良い環境という最高の条件がそろったときに、思いっきりリョナボイスを出せたらなと思いました。また本作品では感じながら叫んだりなど、色っぽさも出しながら演じれているかなと思います。そのため興奮したよ！などの感想を Twitter や作品のレビューなどでいただけたら嬉しいなと思います！凛々しいヒロインがだんだんろけていく様子をちゃんと表現できていて、それで興奮してくれた方が一人でもいたら嬉しいです！そしてこれは個人的な話になるのですが、「私はこのくらいで負けたりなんて！！」みたいなダメージなどをおった後の強がっているセリフって、本当にいいなあと噛みしめながら演じさせていただきました。やはりヒロピンものの、凛々しいヒロインが最初は強気なのに、段々弱気になっていき、快樂墮ち等をするというのはたまらないなあと演じている私も思いました。

それにしても本当に戦うヒロインがやられていく姿は本当に興奮しますよね…。ぜひ、ヒロピンというジャンルにまだまだ沼っていない方にも、この作品をきっかけに沼の深みにはまっていただけたらと思います。

最後になりますが、またヒロピン作品に出演できるよう、これからも演技を上達できればと思います。練習などこれからも頑張っていきます。また本作品を聴き返し、夜のお供などにしていただけたら幸いです。本作品をご購入していただいた皆様、出演のお声がけをしていただいた北みなみ様、作品に携わってくださった皆様、本当にありがとうございます。ったない文章で申し訳ありませんが、以上であとがきを終わりにさせていただきます。

## イラスト：おてるこ (<https://www.pixiv.net/users/373950>)

イラストを担当させて頂きましたおてること申します。

音声を聴きながら皆様が脳内に描くイメージの手助けになれば幸いです。